

決議案第 1 号

議案第 39 号 令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）の
付帯決議について

標記の付帯決議案を別紙のとおり、取手市議会会議規則第 14 条第 2 項の規定により提出する。

令和 7 年 6 月 19 日

取手市議会議長 岩 澤 信 殿

提出者 福祉厚生常任委員会
委員長 久保田 真 澄

提出理由

少子化が深刻化する中、無痛分娩に限らず全ての出産に係る経済的支援、及び結婚・出産・子育て支援のさらなる充実を求める為、提案します。

議案第 39 号 令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）の付帯決議

今回の議案第 39 号 令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）に計上された無痛分娩費用助成に要する経費は、出産時の経済的な負担軽減と安心して子を産み育てる環境整備の一助として評価するものであり、その意義を認める。

一方で、無痛分娩を希望しない、または医療的に選択できない妊婦も少なくなく、分娩方法を限定した支援では公平性に課題が残る。

よって、令和 7 年度取手市一般会計補正予算（第 3 号）の執行及び今後の市の施策立案に当たっては、下記事項への配慮を求める。

記

- 1 無痛分娩に限らず、自然分娩を含む全ての出産に係る経済的支援、及び妊婦全般を対象とした包括的支援の拡充についても検討していくこと。
- 2 インフォームドコンセントについて、医療機関もさることながら、妊婦にも正確な情報を得たうえで、自己決定できているかの確認方法を確立すること。
- 3 少子化が深刻化する中、他自治体における先進的な取組や社会的要請を踏まえ、結婚・出産・子育て支援のさらなる充実を図るとともに、必要な財政措置についても適切に講じること。

以上、決議する。

令和 7 年 6 月 日

茨城県取手市議会